

# 1年課題研究『数学発見』 研究指南書 1年( )組 氏名( )

これは課題研究で数学を研究するための練習です。最後に、レポートを作成してグループ発表します。各自テーマを一つ決めて問題に取り組み、「分かりやすく」「筋道立てて」「簡潔に」説明しましょう。余力のある人はチャレンジ問題にも取り組んでみましょう。

## 1 31 ゲームの必勝法

$n$  個の石を Aさんと Bさんで交互に取り合うゲームを行う。最後の石を取った人を負けとする。

(1)  $n=31$  とする。1回に3個まで石を取ってよいとする。先攻の人はどのように石を取ればこのゲームに勝てるか。

(2) 一般の  $n$  について、このゲームの必勝法を記述せよ。

(3) 1回に取ってよい石の数を2個、4個、6個のいずれかとする。必勝法はどうなるか。

【チャレンジ】

1回に取ってよい石の数を自由に決めて、必勝法を考えてみよう。

## 2 正多面体の塗り分け

正六面体や、正四面体のように、次の条件を満たす凸多面体を「正多面体」という。

①各面はすべて合同な正多角形である。

②各頂点に集まる面の数はすべて等しい。

様々な正多面体について、全ての面を異なる色で塗った場合、色の塗り方が何通りあるか。ただし、回転させて一致するものは同一とみなす。

【チャレンジ】

正多面体を面の数より少ない色で塗ることを考える。隣り合う面が同じ色にならないように塗るとすると、使う色の数ごとに何通りの塗り方があるか。

## 3 正多面体の体積

一辺の長さが1である正八面体の体積を求めよ。

【チャレンジ】

一辺の長さが1である正二十面体の体積を求めよ。

#### 4 場合の数に挑戦

以下の条件を満たす1000以下の自然数  $n$  の個数を求めよ。

条件： $n$  は3の倍数または3がつく自然数である。 例)  $n = 27, n = 31$

【チャレンジ】

この条件を満たす  $10^k$  以下の自然数  $n$  の個数を求めよ。

#### 5 アルキメデスの円周率近似

円周率  $\pi$  の近似値は3.141592...と知られている。古くから世界中で円周率の近似値が計算されているが、その一つであるアルキメデス（紀元前3世紀）の手法をもとに計算してみよう。必要に応じて  $\sqrt{3} = 1.73$ ,  $\sin 22.5^\circ = 0.383$ ,  $\tan 22.5^\circ = 0.414$  を用いてよい。

半径1の円の円周は  $\overset{ア}{\square}$  である。円に内接する正多角形と、外接する正多角形を考えよう。

(1) 半径1の円に内接する正六角形の周の長さは  $\overset{イ}{\square}$  であり、外接する正六角形の周の長さは  $\overset{ウ}{\square}$  である。

よって  $\overset{イ}{\square} < \overset{ア}{\square} < \overset{ウ}{\square}$  が成り立つため、 $\overset{エ}{\square} < \pi < \overset{オ}{\square}$  である。【解答】  $3 < \pi < 3.46$

(2) 正八角形で同様の計算をして、円周率の値を近似せよ。【解答】  $3.06 < \pi < 3.31$

【チャレンジ】

教科書の三角比表を用いて、他の正多角形でも計算してみよう。より正確な近似を得るにはどうしたらよいか。

【チャレンジ】

円周率の近似値を求める手法は他にもある。探してその仕組みを解明しよう。

## 6 最大の機内持ち込み手荷物

日本の航空会社では、飛行機内に持ち込める荷物に制限がある。

条件：3辺（縦・横・高さ）の和が115 cm 以内  
(55cm × 40cm × 25cm以内)

機内に持ち込める荷物の体積の最大値と縦・横・高さの長さを求めたい。

(1) まずは簡単な例を考えてみよう。

縦  $x$ , 横  $y$ , 高さ  $z$  とする。3辺の和が20 cm, 縦, 横, 高さがそれぞれ12 cm, 8 cm, 6 cm 以内である箱の体積の最大値と, 縦・横・高さの長さを考えてみよう。

(2) 体積が最大となる場合を求めてみよう。

**解答**  $0 < x \leq 12$ ,  $0 < y \leq 8$ ,  $0 < z \leq 6 \cdots \textcircled{1}$   $x + y + z = 20 \cdots \textcircled{2}$

②より  $z = 20 - (x + y)$  であるから

①より  $0 < 20 - (x + y) \leq 6$  すなわち  $14 - y \leq x < 20 - y$

容器の体積を  $V$  とおくと,  $V = xyz = -y\left(x - \frac{20 - y}{2}\right)^2 + \frac{y(20 - y)^2}{4}$

ここで,  $\frac{20 - y}{2} \leq 14 - y$  であるから  $V$  は  $x = 14 - y$ ,  $z = 6$  のとき最大となる。

このとき,  $V = (14 - y) \cdot y \cdot 6 = -6(y - 7)^2 + 294$  より  $y = 7$  のとき  $V$  は最大となる。

よって, 縦7cm, 横7cm, 高さ6cmのとき, 体積は最大で294 cm<sup>3</sup>